

PandA のご案内

PandA News!

数式を TeX 形式で入力できます

PandA のコースサイトで MathJax 環境を設定することで、数式が TeX 形式で入力出来るようになりました。

成績ツール他で学生番号の利用に対応しました!

2015 年度より、提出箱、テスト・クイズ、成績簿で学生番号に対応しました。

担当授業で、学生のロールが利用可能になりました!

PandA は担当者(Instructor)、受講者(Student)、TA(Teaching Assistant) のロールで見え方が異なります。担当授業で他のロールでどのように表示されるか、ロールを切り替えることで確認が出来るようになりました。

•• PandA ってナンダ?

資料配布、課題提出、電子メールでの受講生への連絡、小テスト、掲示板形式のディスカッションなど、授業のために行う様々なことを、ネット上で行う Web サイトです。

一般には「コース管理システム(Course Management System、CMS)」と呼ばれるもので、PandA はオープンソースの CMS である Sakai CLE を用いて構築されています。

•• PandA と KULASIS や OCW はどうちがうのですか?

これら3つのサイトは似たようなこともできますが、それぞれ性格が少し違います:

学習支援システム(PandA)

授業を進める上での教員、TAや学生の活動をお手伝いするシステムです。授業資料の配布、学生からの課題提出、小テストの実施など授業に必要な活動を支援します。

教務情報システム(KULASIS)

履修登録や成績提出、シラバスの提供・閲覧など主に授業に関する事務手続きを目的に作られています。

OCW(オープンコースウェア)

授業資料の「公開」を目的に運用されているものです

資料配布は PandA でも KULASIS でも OCW でもできますが、

- OCW は公開することが前提です。
- KULASIS に比べ PandA は容量の制限が緩和されています。
- PandA では設定の調整で TA や学生も資料を掲載できます。
- PandA では前年度のコース用のページも保存されますので、前年度の資料の再利用も容易です。
- 学生へのメール連絡は PandA でも KULASIS でもできますが、PandA では TA なども登録、メール配信できます。

このほかには

- PandA では学生からの電子的な課題提出や返却が可能です。KULASIS では扱っていません。
- 学生へお知らせをする機能はありますが、休講通知などは KULASIS をお使いください。

? なぜ PandA と呼ぶの ?

「気付きと学びを与える学習環境」というコンセプトにもとづき学生の皆さんに愛称公募を行い、「PandA (People and Academe)」という案が選ばれ、併せてビジュアルデザインも行われました。

🔗 PandA のサイトとアカウントを教えてください

PandA へのアクセスは次の URL でお願いします :

<https://panda.ecs.kyoto-u.ac.jp/>

ログインアカウントには教職員の方は SPS-ID を、学生の方は ECS-ID をお使いください。

🔗 PandA の授業用のページと履修学生の登録はどうなっていますか?

授業用のページ (コースサイト) を作る

PandA を授業で使うにはまず授業用のページ (コースサイト) を作成します。コースサイトは KULASIS の授業サポートから作成できます。詳しくは学習支援サービス (PandA) のページ <http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/ja/services/lms/> をご覧ください。

🔗 使い方のマニュアルはありますか?

以下を参照ください :

http://www.iimc.kyoto-u.ac.jp/services/lms/panda/pdf/panda_guide_2015_1.pdf

🔗 著作権についての注意はありますか?

PandA などサーバへの資料掲載は著作権法では「公衆送信」とされています。著作権法で認められている教育目的での著作物の無許諾での「複製」には残念ながら該当しません。著作権者の許諾を得てください。

🔗 PandA についてのお問い合わせ、ご相談

情報環境機構 情報環境支援センター edu-qa@media.kyoto-u.ac.jp までお願いします。

